

教誨師中央研修会

第49回教誨師中央研修会(JKA競輪補助事業)

平成26年9月1日(月)～3日(水) 開催

基調講演

演題 「少年矯正の現状」～少年院法改正を踏まえて～

講師 法務省矯正局少年矯正課長 柿崎 伸二 氏

記念講演

演題 「最高の出会いが人を変える」

講師 ワンステップスクール伊藤学校校長 伊藤 幸弘 氏

見学 法務省資料展示室

協議会

テーマ 「私の教誨活動」

発題 月形学園所属教誨師 松岡 瑞翔

茨城農芸学院所属教誨師 唐澤 伝

豊ヶ岡学園所属教誨師 外山 杲見

奈良少年院所属教誨師 松林 俊明

助言者 矯正局少年矯正課補佐官 川島 敦子 氏

多摩少年院首席専門官 後藤 信之 氏

分科会

テーマ 「教誨のあり方」～講演・発題を踏まえて～

助言者 矯正局少年矯正課補佐官 川島 敦子 氏

多摩少年院首席専門官 後藤 信之 氏

東京保護観察所管内保護司8名

全体討議

助言者 矯正局少年矯正課補佐官 川島 敦子 氏

多摩少年院首席専門官 後藤 信之 氏

東京保護観察所管内保護司8名

意見交換

講義 「全国教誨師連盟の組織と教誨師の心得」

講師 全国教誨師連盟理事長 近藤 哲

成果

今回の中央研修会は、少年施設所属で中央研修会に出席経験のない教誨師58名を対象に、3日間の研修を行った。

全員が参加してよかった、との印象を持ってもらうのは極めて困難であるが、今回いただいた貴重な意見や提言を今後の研修内容企画に生かす必要がある。

特に今回は、少年院法が改正された時期と相俟って、少年矯正課長に講演をい



ただけたことは誠に時宜を得たものであった。

アンケートを集計していて特に感じたことは参加者が、分科会において保護司に参加いただいたことでお互いの活動内容を理解することができ、保護との情報の共有や連携の重要性を確認できたことは大きな収穫であり、また、記念講演においての伊藤講師の寝食を投げ打った貴重な実体験が聞けたことは、少年の健全育成という目標を持つ教誨活動とも共通するものがあり、大いに参考になったことと思料される。

参加した教誨師が研修会を契機に初心を思い起こし、更なる奮起に繋がればと期待するところである。

基調講演



記念講演



協議会

